

令和8年第2回

かほく市教育委員会議事録

令和8年2月19日

議 事 録

令和8年第2回かほく市教育委員会議事録	
招集年月日	令和8年2月19日(木)
招集の場所	かほく市教育庁舎 会議室
開 会	令和8年2月19日(木) 午後3時00分宣告
出席委員	教 育 長 井 上 勝 文
	教育長職務代理者 鮎 野 武 利
	諸 井 幸 子
	竹 中 健 司
	森 晃 子
説明のため出席 した者の職氏名	教育部長 山 田 義 幸
	学校教育課長 北 井 淳之輔
	生涯学習課長 本 出 美 和
	スポーツ文化課長 能 村 忠 由
	学校教育課長補佐 杉 角 浩 一
	学校教育課主査 丹 羽 康 介
議事録署名 委員の指名	教育長は、議事録署名委員に次の2人を指名した。
	竹 中 健 司 森 晃 子

会議に付した事件並びに審査結果	議案番号	件名	結果
	議案第1号	令和8年度かほく市教育目標について (継続審査)	原案可決
	議案第3号	かほく市立小中学校における教職員の多忙化改善実施計画について	原案可決
	議案第4号	かほく市教育委員会の委員の辞職につき同意を求めることについて	原案可決
	請願・陳情番号	件名	結果
	案件なし		

協議・報告事項
<ul style="list-style-type: none"> (1) 令和7年度第1回議会定例会提出議案について (2) 令和7年度要保護及び準要保護児童・生徒就学援助費2月認定結果について (3) 第22回かほく市制施行記念継走大会について (4) かほく市内文化財デジタルアーカイブの運用開始について

開 会

【井上教育長】

令和8年第2回かほく市教育委員会を開催します。

議事録署名委員の指名

【井上教育長】

議事録署名委員に竹中委員、森委員を指名します。

前回議事録の承認

【井上教育長】

前回の議事録の承認ということで、事務局より説明願います。

【北井学校教育課長】

(1月22日開催の議事録にて説明)

【井上教育長】

前回の議事録について何かご意見、ご質問はありますか。

(意見・質問なし)

【井上教育長】

ご意見等ないようでありますので、前回議事録は承認されました。

教育長の報告

【井上教育長】

1月25日は大変な大雪となり、朝起きて家から出られない職員もいる状況でしたが、かほく市内の除雪作業は比較的スムーズに進みました。午前中には教育部のスタッフが庁舎に集まり、翌日の学校運営について協議しました。除雪が早く進んだことから、昼頃には事務局より市内9校の校長へ連絡し、午後2時の時点で、翌日月曜日は通常どおり学校を実施することをお伝えしました。

1月30日には私立高校の入学試験が行われましたが、雪やインフルエンザの影響もなく、無事に終了したと聞いております。

また、同じ日に立志式も実施されました。佐竹玲奈さんの記念講演が行われ、実体験に基づく苦労や取り組みが語られるなど、子どもたちも真剣な表情で耳を傾けていました。私も時折様子を見ていましたが、いつも以上に集中して話を聞いていたように感じました。大変良い機会であったと思っております。

3月10日からは、中学3年生にとって大きな節目となる県立高校の入学試験が控えております。国および県からの通知により、今回の入試から受験当日の服装は制服でも私服でもよいという対応となりました。昨年以来、入試日にあわせた痴漢等の迷惑行為

が問題となっていることから、その対策の1つとなります。各校長には、趣旨と内容を生徒にしっかり指導するよう伝えました。

スポーツ関係では、PFUブルーキャッツが現在、4位と大健闘しております。プレーオフと呼ばれるチャンピオンシップには上位8チームが参加し、4位以内に入ればホームアリーナで開催でき、県外からの来場も見込めるなど様々な効果が期待されます。

中学校選抜剣道大会では、宇ノ気中学校が男女とも優勝を飾りました。夏の全国大会に向け、よいスタートが切れたと感じております。

スポーツ少年団については、次の土曜日に閉講式が予定されており、6年生が100名を超える規模となっております。

生涯学習関係では、うみっこらんど七塚において急な体制変更が生じました。現在は新しいスタッフを配置し、緊急的に対応しているところです。新年度から新体制でスタートできるよう、準備を進めております。

最後になりますが、昨日、令和8年度予算の内示会を行いました。教育委員の皆様には、後ほど事務局から内容をご説明いたします。

委員の皆様には、引き続き教育行政の推進にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

以上で教育長の報告とします。

議 件

議案第1号 令和8年度かほく市教育目標について（継続審査）

議案第3号 かほく市立小中学校における教職員の多忙化改善実施計画について

【井上教育長】

議件に入りますが、議案第4号につきましては、すべての案件を終えた後に取り上げたいと思っております。それでは、議案第1号について説明をお願いします。

【山田教育部長・本出生涯学習課長】

（令和8年度かほく市教育目標について説明）

【鮎野教育長職務代理者】

目標を進めていくうえで、公民館の利用に関しては地域差が大きいため、公民館長だけでなく地区の青年団や壮年団などの声も反映する必要があるかと思えます。公民館を中心に地域の方がどうやって活動を広げていくかということを検討してほしいです。

【本出生涯学習課長】

公民館の件につきましては、これまで以上に「地域の学びの拠点」としての機能を維持しつつ、積極的な活用や効果的な運営の仕組みについて、今後検討会などでご意見を聞きながら進めていきたいと思えます。

【井上教育長】

皆さんからのご意見を踏まえまして、令和8年度かほく市教育目標につきましてはこの形とさせていただきます。よろしいでしょうか。

（異議なし）

【井上教育長】

それでは、議案第3号について事務局よりお願いします。

【山田教育部長】

(かほく市立小中学校における教職員の多忙化改善実施計画について説明)

【諸井委員】

数値目標の達成のために、自宅へ持ち帰る仕事が増えてしまう結果にならないよう、教職員の負担の原因分析と具体策が重要ではないかと思います。

【山田教育部長】

この計画では、学校だけでなく市全体で取り組むものとして、すべて学校に任せず、地域に任せるなどといった具体的取り組みも入れてはおります。ただ、学校における地域実情や小規模校・大規模校と規模もまちまちですから、数値目標の達成度だけでなく、学校での個別具体的な取り組みをヒアリングしながらフォローアップしていくこととしております。また、月80時間を超えるような残業時間が多い教職員に対して管理職面談をするといった方法を取りながら、解決に向け取り組んでいく方針としております。

【井上教育長】

全19市町が、県から示された様式に沿って策定をしております。初年度ということもあり、この形でスタートしていき、実態に応じて毎年見直していきたいと考えております。

【粕野教育長職務代理者】

教職員のストレスや校内での人間関係に対して、気軽に相談できるカウンセリング体制の整備が必要だと思います。

【井上教育長】

高ストレスの教職員に関しては、希望すれば産業医との面談も実施できる体制にしてあります。

【井上教育長】

議案第3号については、今回承認をいただき、3月議会の最終日に策定報告をさせていただくという内容でよろしいでしょうか。

(異議なし)

協議・報告事項

- (1) 令和7年度第1回議会定例会提出議案について
- (2) 令和7年度要保護及び準要保護児童・生徒就学援助費2月認定結果について
- (3) 第22回かほく市制施行記念継走大会について
- (4) かほく市内文化財デジタルアーカイブの運用開始について

【井上教育長】

それでは、協議・報告事項に移ります。事務局から説明願います。

【山田教育部長・北井学校教育課長・本出生涯学習課長・能村スポーツ文化課長】

(令和7年度第1回議会定例会提出議案について説明)

【鮎野教育長職務代理者】

地域クラブの指導者人数の上限についての進捗状況はどうなっていますか。

【北井学校教育課長】

クラブの状況が複数あり、完全移行も見据える中で、いつ、どの程度の規模にするか整理して決める必要があります。現時点では、上限は当面据え置く考えです。

【諸井委員】

高松中学校のバドミントン部が2つに分かれているのは、男子と女子ですか。

【北井学校教育課長】

男女ではなく、「地域クラブ」と「部活動」の区分です。競技に対する志向の違いを想定しています。今後は新入生の受入れを区切り、部活動は段階的に終了し、地域クラブに一本化していく方向です。現状は2年生のみが部活動に残っている状況です。

【鮎野教育長職務代理者】

西田幾多郎記念哲学館について、どこまで県が対応して、どこからかほく市が負担するのでしょうか。費用対効果として市の負担が大きいのではという印象があります。また入館料も安く、収入とのバランスも気になります。インバウンドが増えている話も聞く一方、外国人にどこまで理解してもらえるか等も含めて、情報発信のあり方も課題ではないでしょうか。

【山田教育部長】

当該施設は平成14年に当時の宇ノ気町において整備されました。当時は町単独では整備が困難であったため県費を導入して建設した経緯がありますが、建設後の運営面や修繕等は基本的に市の負担となっております。整備から20年が経過する今、経年劣化による不具合箇所が増えている状況です。

哲学館に対する来館者の理解という点については、むしろ外国人の方が事前に学習して来館する例もあり、WEBなどで発信することで、より説明を分かりやすくすることができます。

【諸井委員】

西田哲学は県外にも知られているため、学術的関心や建築的関心で来館する層もいると思います。一方で、一般の来館者には難解だと感じることがあります。修繕すべきところは修繕しつつ、評価が上がるような取り組みや発信も必要かと思います。

【山田教育部長】

資料収集や分析という館の性質上、哲学という学問に対する研究機関としての意味合いが強い施設となっております。児童生徒には、学校でのふるさと教育等で西田哲学に触れる機会は増えており、若年層の認知は徐々に高まっていると考えています。

【竹中委員】

体育施設の利用について、地域展開が進んでいく中で、現在一般開放で利用している大人の利用枠が減るのではないかと思うのですが、公民館等の施設を有効活用することはできませんか。

【北井学校教育課長】

毎年体育施設に関して利用調整を行っていますが、現状、公民館施設と一元的に調整する状況にはありません。

【山田教育部長】

施設の利用調整に関しては、まず社会体育施設を第1段階として調整し、それでも確保できない場合に次の選択肢を検討する流れになります。公民館併設の体育館等は地区ごとに位置付けや運用が異なるため、社会体育施設と同様の利用調整の対象とするには難しい面がありますが、どこにも確保できない状況であれば検討していく必要が出てくると考えられます。なお、完全展開後の地域クラブは大人のスポーツクラブと同等の基準・扱いとなるので、一般の利用調整の中で整理していくことになります。

【井上教育長】

当初予算の概要につきましては、以上でよろしいでしょうか。

(意見・質問なし)

【井上教育長】

それでは(2)の説明を事務局からお願いします。

【北井学校教育課長】

(令和7年度要保護及び準要保護児童・生徒就学援助費2月認定結果について説明)

【井上教育長】

2月の認定について、いかがでしょうか。

(意見・質問なし)

【井上教育長】

それでは(3)以降の説明をお願いします。

【能村スポーツ文化課長】

(第22回かほく市制施行記念継走大会について説明)

(かほく市内文化財デジタルアーカイブの運用開始について説明)

【井上教育長】

2件の報告について、いかがでしょうか。

(意見・質問なし)

その他

【井上教育長】

その他ということで、事務局から説明願います。

【北井学校教育課長】

(3月の行事予定について説明)

【井上教育長】

(次回開催日は、3月24日(火)午後2時00分からで決定)

議 件

議案第4号 かほく市教育委員会の委員の辞職につき同意を求めることについて

【井上教育長】

それでは、議案第4号について事務局より説明をお願いします。

【北井学校教育課長】

(かほく市教育委員会の委員の辞職につき同意を求めることについて説明)

【井上教育長】

ご本人のご意向を尊重して、辞職に関して、皆様から特に異議がなければ、この場で同意ということにさせていただきますが、いかがでしょうか。

(異議なし)

【井上教育長】

首長と教育委員会の承認を受けて、辞職をすることができると要綱に定められております。こちらに従いまして、本委員会では承認とさせていただきます。

閉 会

【井上教育長】

以上で、令和8年第2回かほく市教育委員会を終了します。お疲れ様でした。

午後4時20分 閉会

教育長 井上勝文

署名委員 竹中健司

署名委員 森 晃子